

平成29年度 学生論文賞 第1次審査タイムテーブル【確定】

		A会場(171AL教室) 司会:猪口先生		B会場(172AL教室) 司会:上山先生		C会場(174AL教室) 司会:大津先生		D会場(370CL教室) 司会:佐山先生				
審査員		三谷先生、松本先生、瀬戸先生、 林(松)先生、クランキー先生、李(賢)先生、 西永先生、小山田さん		玉井先生、西村先生、花輪先生、 多木先生、小林(友)先生、プラート先生、 羽村先生、井上先生		穴沢先生、小倉先生、サーマン先生、 白田先生、和田(良)先生、池田先生、 後藤先生、佐々木先生		内田先生、坂東先生、船津先生、 金先生、市原先生、副島先生、 中津川先生、高野さん				
15:30		開会式(370CL教室) 開会挨拶:上山晋平学生論文賞実施委員会委員長、注意事項の説明:実施委員会(事務局)										
発表時間	発表順	論文題目	著者(代表)	発表順	論文題目	著者(代表)	発表順	論文題目	著者(代表)	発表順	論文題目	著者(代表)
15:40~16:20 (40分間)	A-1	イラストロジック問題の自動生成アプリの開発	小木田方人	B-1	小樽硝子工芸における集積	小野寺真哉	C-1	大学サークルの長期存続メカニズムの探求—小樽商科大学プレクトラム・アンサンブルの50年の歴史を通じて—	宮下理紗子	D-1	議会内発言数からみた市長の議会対応の変化	西野哲生
	A-2	ご当地クイズアプリはユーザの現実行動に影響を与えるか	岩崎拓人	B-2	Instagramの利用動機と購買行動に関する考察	安彦絵美子	C-2	学生エンゲージメントに関する日米地方大学の比較	上原早瑛	D-2	地方議会会議録と選挙の関連性 — 発言数の多い議員は選挙に当選するのか? —	大門 拓史
	A-3	ソーシャルゲームへの課金行動と単位取得状況の関係性	横山祐果	B-3	1次産品のブランディングに関する比較事例分析—高収益化成功事例を通じて—	幸田大	C-3	業態革新の生成と展開に関する考察—札幌のシメパフェの事例分析を通じて—	仲保圭子	D-3	あだ名を持つ仲間意識形成の効果とコミュニケーションとの関係性	祐川泰輝
	A-4	飲食店におけるオススメメニューの表記が固定メニューの商品へ与える効果	中村智貴	B-4	コア・コンピタンスと地域企業の経営戦略—ソメスサドル株式会社の事例分析—	清澤成美	C-4	企業ブランド選好に影響を及ぼす消費者のキャラクター選好について	若狭 きらり	D-4	スポーツ・ツーリズムに関する市民マラソン大会参加者のセグメンテーション	濱田勇利
16:20~16:25 (5分間)		休憩		休憩		休憩		休憩		休憩		
16:25~17:05 (40分間)	A-5	GPSを利用した情報共有による新たなランニングコースの提案方法	川岸祐果	B-5	北海道日本ハムファイターズにおけるベースボールパーク構想の新展開—地域オープン・イノベーションと企業家活動の観点	千葉大輝	C-5	航空会社のソーシャルメディア広告が消費者の旅行に関する意思決定プロセスに及ぼす影響	三浦圭織	D-5	国土の規模を考慮したフードマイレージの試算	佐藤誠弥
	A-6	反復局所探索法に基づいたスケルトンパズルの生成アルゴリズム	西島善治	B-6	チャネルパワー論におけるクラウドファンディングの考察	江野秀一	C-6	日本の会計における内部統制の研究の変遷についての一考察	阿達あゆみ	D-6	体育会学生における社会人基礎力に関する分析—小樽商科大学の大学生を対象とした体育会とサークルの比較分析—	田中慶一
	A-7	宇宙空間を効率的利用するためのゲーム理論的アプローチ	中田 雄也	B-7	航空業界における「真の」優良顧客の育成—ロイヤルティとコミットメントの視点から—	三浦晴華	C-7	東南アジアにおける日系企業の海外進出の新たなトレンドの提示—ベトナムでのエスノグラフィック調査を踏まえて—	須藤佳澄	D-7	マナー違反から受ける不快感と解消方法の関係性—歩きスマホの内容の違いがもたらす影響	栗城周弥
	A-8	所属の言語表現への影響—スマートフォンからの文字予測調査から分かること—	西村伊央	B-8	ファミリービジネスの変革期における戦略転換メカニズム—トヨタ自動車の事例分析—	神谷滯奈	C-8	DTG広告を用いた製薬会社のBtoC戦略	高山佳己	D-8	多様性に着目した都市の魅力評価	成田瑞季
17:05~17:10 (5分間)		休憩		休憩		休憩		休憩		休憩		
17:10~17:30 (20分間)	A-9	都議会会議録におけるレポートの自動生成に向けた分析 — 豊洲問題について —	戸嶋咲穂	B-9	ブルーオーシャン創造の方法に関する考察—クラフトビールに着目して—	曾根卓希	C-9	関連多角化の再検討—九州旅客鉄道の事例分析—	新居七夏	D-9	エネルギー消費に着目した交流人口の定義	木島成彦
				B-10	How to Raise Funds with Country-Of-Origin Effects(COE)	安田百花				D-10	国内ビール類市場の活性化施策—麒麟ビール社の事例—	大築周平

(17時20分終了)

(17時30分終了)

(17時20分終了)

(17時30分終了)

学生論文賞の第1次審査(口頭発表による審査)は11月15日(水)です。